



上妻小学校だより

けいし

No. 6

令和7年9月4日

文責 校長

本年度の重点目標

「ちがいを認め合い、共に学ぶ子どもの育成」

授業が再開しました（8月25日から）

長かった夏休みが終わり、先週から授業が再開しました。

夏休み前の全校朝会と夏休み後の全校朝会は、暑さ対策のため、オンラインで行いました。司会は、夏休み前が6年 ○×△□さん、夏休み後が5年 ○×△□さんでした。

二人とも、落ち着いていて、はっきりと聞き取りやすい速さで話すことができました。



8月25日の全校朝会で
は、子どもたちに向けて次の2つの話をしました。

一つ目は「ちがいを認め合い、共に学ぶこと」についてです。

私たちの学校には、いろいろな考え方、感じ方、そして、できることや苦手なことがちがう友達がたくさんいます。それは、とてもすばらしいことです。なぜなら、違うからこそお互いに学び合うことができるからです。（中略）・・・大事なのは、「自分と違う」ことをこわがったり、嫌ったりするのではなく、「違うって素敵だな」と思い合えることです。そして、自分が困っているとき、だれかが助けてくれるように、みなさんも周りの人を大切にして、助け合ってほしいと思います

二つ目は、甲子園で頑張った代表高校の選手の姿から考えたことを話します。（中略）・・・

彼らのプレーから学べるものがたくさんあります。たとえば、あきらめずに努力すること、自分一人のためでなくチームのために行動すること、そして、勝っても負けても相手への感謝を忘れないことなどです。これは皆さんの学校生活にもつながることです。勉強や運動、友達との関わりでも、自分のベストを尽くすこと、周りの人を思いやることを大切にしてほしいと思います。

「ちがいを認め合い、共に学ぶこと」「努力を続け、周りと支えあうこと」。この2つを今日から毎日の生活の中で意識していきましょう。

みなさんのこれからの成長を、先生たちはとても楽しみにしています。

毎日、暑い日が続いています。水筒を持たせていただきますようお願いします。

南中学校 1 年生による読み語り(8月28日)

本年度も南中学校の 1 年生による読み語りをしていただきました。

上妻小学校を卒業した生徒さんが来てくれて、1 年生から 6 年生までの各学級で小学生に向けて絵本を読んでもらいました。小学生が喜ぶような絵本を選んだり、小学生が分かりやすいように読み方を何回も練習をしたりしてくれたそうです。今年の 3 月に卒業した子どもたちの成長した姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。



また、小学生も「中学生が絵本を読んでもらえてうれしかったです。」とか「自分も中学生になったら上手に読み語りができるようになります。」というような感想を持ち、大変喜んでいました。このような取組は、小中連携をしていく上でも、とても良いことだと思います。次年度もぜひ読み語りをお願いできたらと思っています。南中学校の皆様ありがとうございました。

【子どもたちの感想から】✎

ほんのよみきかせをして
くれてありがとうございました。
ききやすいこ
えでした。

1 年 ○×△□

わくわくしました。と
てもおもしろい本をえら
んでくれてありがとうございました。
また来てく
ださい。

3 年 ○×△□

「大きな木」という本で、
一つ一つの文字をていね
いにはっきりと読んでく
れたので、とても聞いてい
て楽しかったです。来年は
自分たちがみんなに読み
聞かせをしていきたいで
す。読み聞かせに来てくだ
さり、ありがとうございました。
6 年 ○×△□

上妻小のみんながとても喜んでいました。

お茶の淹れ方教室

本年度も J A ふくおかハ女の方に来ていただき、5 年生を対象にお茶の淹れ方教室を行っていただきました。ハ女茶に関する基礎的な知識や、おいしいお茶の淹れ方について学習をしました。お湯の温度やお茶の量に気を付けながら、おいしいお茶を淹れる体験をしました。「おいしい。」といってハ女茶を飲んでいる子どもたちの笑顔が印象的でした。

J A ふくおかハ女の皆様、ありがとうございました。



夏休み中の個人懇談は、お忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。

おうちの方から懇談でお話いただいたことは、今後の指導に生かしていきたいと思っています。何か心配な点がございましたら、いつでも学校の方へご相談ください。今後ともよろしくお願いいたします。